

雨天でも  
盛り上がった

# ふれあい祭り!!



10月5日(水)、毎年恒例のふれあい祭りを行いました。

前日から台風の影響が心配されたので、雨天の計画で行いました。各病棟へお楽しみ抽選会、

和太鼓・三味線演奏、みんなDEうきうき歌謡団の演奏を順番に行い、チョコバナナ、ゼリーや綿菓子を配りました。お楽しみ抽選会では、子ども達がどきどきしながら、楽しそうに順番にクジを引いて、文房具等を貰って喜んでいました。みんなDEうきうき歌謡団の演奏では、演奏者の格好にびっくりして、笑う方もいれば、怖がる方も…。演奏がはじまると、童謡、唱歌、アニメ、懐メロと幅広い曲を演奏して下さり、患者様も一緒に口ずさんだり、手拍子したりと、楽しそうに聞き入ってみえました。また子ども達が歌謡団の曲に合わせて、おぼえた手話を披露してくれました。演奏の間、ピエロのあんこさんが、バルーンアートを一人ずつに喜ぶようなものを作り、

配ってくださりました。和太鼓・三味線演奏では、すごい迫力から、ぐいぐいと引き込まれ、皆さん聞き入っていました。なかには追っかけのファンも出来てしまい、病室の移動もずつと一緒に回られていました。台風にも負けない、とてもにぎやかな一日となりました。最後に、ふれあい祭りに向けて準備やご協力いただいた皆様、ありがとうございました。

(指導主任  
横山 尚子)



## 三重県との共催研修 医療従事者対象研修を開催して

10月13日(水)に三重病院において、三重県との共催研修(後援:NPO法人MMC卒後臨床研修センター)としてBEAMS研修Stage2(虐待対応啓発プログラム)を開催しました。当院の職員だけでなく、地域の医療従事者や特別支援学校の先生などにも参加いただき71名と多くの参加がありました。今回の研修では、兵庫県立尼崎総合医療センター小児科部長、小児・総合周産期母子医療センター長 毎原敏郎先生をお招きし、虐待の可能性のある子どもと親への接し方の基本や必要な医学的検査・診断について学びました。今後、医療機関として必要とされる役割を考える貴重な機会となりました。

(教育研修係長 沢口 夏季)



## 三重病院の

# サラメシ

5

## ～栄養管理室編～

こんにちは!  
栄養管理室です。

私たちは日頃より、患者様の栄養管理に情熱を注いでおりますが、自分たちの栄養管理も欠かせません。

今日みんなのお弁当は、適度な量とバランス、野菜を豊富に取り入れたお弁当になっています。野菜の価格が高騰しているなか、有り合わせや冷蔵庫の余り物をどう変身させるか、栄養士の腕の見せ所です!

今日も元気にいただきマース(^o^)

